

# 八木たかし「人権トーク&コンサート」への、感想・メッセージ集

\*コンサート終了後のアンケートに、御記入頂いたものの中より抜粋……。

- ◆ 人は相身互い「つながり」の中で生きている。否、「つながり」の中でしか生きていけない。その人との「つながり」を、自らが体験し出会いを通し…そして、又つなぐ。そんな命のルーを感じられるコンサートでした。その想いをカタチにし、次は私も子ども達へ伝えて行きます。(岡山市福祉交流プラザ旭東・教師)
- ◆ 私も実は両耳が難聴です。いつか、全く聞こえなくなるかも知れません。けど、私もうたが大好きです。八木さんの言葉を聞いて、生きる勇気をもらいました。八木さんは、私の命の恩人です。(倉敷市玉島西中学校・3年生)
- ◆ 小学1年生になる前に父親を亡くした。でも、今日のコンサートで勇気をもらいました。何度か、涙が出そうになったけど…父を思い出し耐えました。入学式に来て欲しかったけど、現実を受け止めた事を…。私たちを、空から見守ってくれている事を信じて…。小学4年生で、引越して来た時には、いじめられました。私は、今でも時々学校で泣いています。でも、今日のコンサートでその悲しみは吹っ飛びました。(総社市東中学校・1年生)
- ◆ コンサート中、何度も涙が溢れた。どの曲も、強いメッセージを感じた。「講演」と言うと、上からものを言う感じでした。かた苦しいイメージですが…全然違って、同じ目線で語りかけるように、大切なものを気付かせてくれるように…心に沁みだ。(笠岡市北川小学校・保護者)
- ◆ 子どもが幸せに生きられる世の中こそ、人権が尊重されている事だと思った。「一人一人が大切にされる」事が基本ですね。人と比べたらないで、それぞれの良さを生かせる事だと思います。歌の中に、いつもけなげな主人公が居て、その人の心に「ぐっ」と迫っていますよね。そこが、好きです。(赤磐市笹岡小学校・保護者)
- ◆ 4歳からの片腕人生を頑張った。その一秒一秒の自分を思い出し、涙が止まらなかった。自分では唄えない歌詞です。こみ上げるものが大きすぎて、いつか自分でも唄える自信をつけたい。(倉敷市天城小学校・保護者)
- ◆ 楽しいトークの中に、色々な人権上の問題や気付いて欲しいことが盛り込まれて、コンサートが終わった後は、さわやかな気持ちと、誰かにもっと優しく出来る人になりたいと言う気持ちが残った。(井原市木之子中学校保護者)
- ◆ 人権と言うテーマでありながら、五歳の子どもたちまで巻き込んでしまうコンサートは、素晴らしい！。(瀬戸内市あいあい保育園、保護者)
- ◆ 人権がどうたらこうたら…言わない話は、言葉にしない部分の気持ちとか想いが、心に流れ込んでくるような感じでした。唄になれば、言葉がストレートで…きっと、素直な方なですね。(倉敷市第一中学校・2年生・女子)
- ◆ 八木さんは、医者よりも「もっと良い薬」を持っているかも知れないと、思った。(倉敷市福田中学校・3年・女子)
- ◆ このコンサートであまり好きでは無い「音楽」が好きになりました。八木さんの昔は、今の僕と同じようだったから、八木さんの気持ちになれました。ぼくは、いつも生きるってどう言うことか？どうして生きているのか？考えていましたが、どうしても解りませんでした。でも、今日歌を聞いて生きている事の素晴らしさを知った。生命を無駄にせず生きたい。(岡山市平島小学校・6年生)
- ◆ 「そのまま」の歌詞で「青いままで～」の意味をクラスで考えました。①つは、自然の色の空や海を表しているのでは？ ②つめは、ずっと若いままでいたい？からなのでしょうか？ 人の気持ちのわかる人になりたい！と思った。(岡山市平島小学校4年生)
- ◆ どの歌へも心のメッセージが詰まっていて、涙が出ました。同じ人間として生まれて来て、何を持って人間の価値が決まるのかを考えさせられました。肩書きとか家柄とかそんなものではなくて、本当の優しさこそ価値があるんですね。どんなところで差別が起こってしまうのか、平和で幸せな子ども達が世界中で溢れるようにするには、私たちが考えなくては？と、反省させられました。(倉敷市西阿知小学校・保護者)

- ◆ 1年生から6年生までの年齢の違いがあるにもかかわらず、最後まで退屈させないコンサートでした。コンサートの歌やお話の中で、さりげなく人権について考えることが出来て、涙も少し出ました。(岡山市福渡小学校保護者)
- ◆ 世界中の生命について、解り易い歌詞で思いをはせました。そこにも、ここにも、アジアにも、アフリカにも…世界中にある生命に気を止め「共に生きる」とは？と言うことを考えるひとときでした。まずは、小さな生命(子どもたち)に、微笑みかけて見たいと思います。(倉敷市琴浦西小学校・保護者)
- ◆ 「シアワセ」って、「人間」って、「ふるさと」って、「あたたかさ」って…色々な言葉が心の中に響いてきました。同じ時間を過ごして「いい時間」をもらい、きっと「いい顔」になったと思いました。(備前市神根小学校・保護者)
- ◆ 今回は3歳児もいるので「一時間聞けるかな？」と心配していましたが、手遊びや手話を交えながら飽きさせる事無く進行されていて素晴らしいと思いました。歌詞の内容やお話の意味を理解できるのはまだまだ先の事だと思いますが、八木さんの熱い思いはきっと子ども達に伝わったと思います。(和気郡和気町本荘幼稚園・保護者)
- ◆ 私もいつも八木さんの様な笑顔でいられたらいいなあ一つと思って聞いていました。子どもがどう参加出来るのだろう？と、思っていましたが、すっかり親子で楽しめました。(倉敷市茶屋町東幼稚園・保護者)
- ◆ 詩がとても良かった。心が安らぐ感じでした。何だか原点を、自分自身の心を見つめ直す機会を与えてくれたと思います。子どもたちにも聞かせて上げたい。心が少しだけ、豊かになったような…。(総社市文化振興財団)
- ◆ 「人権トーク」と言う言葉が気になり参加しました。色々な人の思い考えが歌になると言うことを改めて感じました。子どもの頃から、このようなコンサートに接する機会があれば、人はもっと優しくなれるような気がしました。これからもお元気で、沢山のの人に素晴らしい歌を届けて下さい。(倉敷市郷内中学校・保護者)
- ◆ 言葉では言い表せないくらい心を打たれた。心にジーンと伝わってくる「何か」が有りました。伝えようとしていることが解ったような気がして、ずっと笑顔で唄っている姿は、とっても優しく感じた。(倉敷市郷内中学校・3年生)
- ◆ とても楽しかった。最初ウルウル来る所も何度も有りました。でも、みんなで盛り上げられる曲や手話で唄える曲も有ったので勉強になりました。私もギターを始めようかな？と、思っています。(倉敷市郷内中学校・2年生)
- ◆ 始めの頃は少し緊張していたけど、だんだんほぐれて笑顔になれました。八木さんの伝えたかった事は、私にもみんなにも伝わったと思います。それが立つと言う、行動だったり手拍子だったと思います。素晴らしい時間を一緒に過ごせた事をとっても嬉しく思いました。ありがとうございました。(倉敷市郷内中学校・1年生)
- ◆ 歌を交えながらの楽しいお話がとても印象的でした。美しい声で心の中に染み込むような…。子どもたちが関心を持ちそうな事柄で解り易かった。後も家族で同じ話題で話が出来そうです。(倉敷市旭ヶ丘小学校・保護者)
- ◆ ソフトな口調、なめらかな進行、ちりばめられたメッセージ、会場の聴衆を引き込み、快いコード進行で連帯の輪を創って下さる、聴く度に進化・充実されています。ありがとう。又、聞かせて下さい。(倉敷市・教頭研修会)
- ◆ 子どもたちの心をほぐしながら、上手にさりげなく伝える様子がとても良かった。これからもより多くの人に歌を通して心を育てる活動を続けて下さい。ギターの音がとてもこち良かった。(津山市加茂小学校・保護者)
- ◆ 生まれて19年間、今まで沢山聞いて来たけど、こんなに心に響いたと言うか「ズシーン」と来たのは初めてでした。自分でもビックリするくらいでした。全ての曲が心に残り、すごく楽しい時間でした。(倉敷市立短期大学2年生)
- ◆ 最近の曲は恋愛ものが多過ぎて、平和や人権やひとりの思いを唄った歌が少ないように思う。テレビに出ている人たちは、格好やテクニック重視で、伝えたい思いが見えてこない気がする。(倉敷市立短期大学・1年生)
- ◆ 悲しかった時に私も詩を書きます。沢山書ければいいなあと思います。今日のコンサートは、忘れることは無いと思います。悲しかった時、この日を思い出して頑張ろうと思います。(倉敷市玉島黒崎中学校・2年生)

- ◆ 一曲一曲に八木さんの優しさと愛を感じました。ハンディーを持つ子ども達の本音(つぶやき)をうたにして頂き、涙なみだです。ハンディーを個性として生きて行くのに多くの皆様の暖かい理解と優しさが大切です。これからも、多くの人に聴かせてあげてください。(和気郡和気町愛育委員会)
- ◆ 私の心が優しくなり、感性をゆさぶられる良い会でした。(真庭市落合中学校PTA)
- ◆ うたにはしみがあるのが、わかったよ。うたやお話をきいて、いろんなことがわかったよ。おうちにかえって、おかあさんにいっぱいいろんなことを、おしえてあげたよ。(総社市総社小学校・2年生)
- ◆ 何かよく解らないけれど、感動した。とっても良かったです。一日一日を、もつともつと一生懸命に生きてみようかな！と、感じました。(赤磐市赤坂町石相小学校・保護者)
- ◆ 人権トークの集会でこんなにまで心に深く、じーんとし、理解できた内容は無かったです。歌で表現して、子ども達の胸の中にも残っていると思います。今、この時代色々な分野の音楽がありますが、八木さんのような歌をずっと大切に、残していって頂きたいです。とても気持ちが素直になれて、涙までも出てしまいました。(和気郡佐伯町佐伯小学校・保護者)
- ◆ 八木さんの声は、とても暖かくて、私の心までポカポカしてきました。(岡山市保育協議会・保母)
- ◆ 「サヨナラにいちゃん」を聞いて、家に飛んで帰って子ども達を抱きしめたくくなりました。(倉敷母親委員南B)
- ◆ 人の生き方にまで影響を与える歌をこれからも…。牧歌的叙情歌の中に人生の実感が切々と唄われ、音と音の間に八木さんの真骨頂があると思います。人類平和のために！。(静岡県東伊豆・稲取・陶芸家)
- ◆ 余りにも要りもしない多くのものを身にまどってしまった現代人、素直な自然な心を皆が当たり前持っている、ことを思い出しました。みんなが素直な暖かい心を自然に出せるように！。(静岡県東伊豆・稲取)
- ◆ 八木さんの歌を聞いて、学校では学べないものを学んだような気がした。目には見えないものを大切にしなければならぬ事を。このことが、私の心に深く残りました。(倉敷市西中学校・1年生)
- ◆ 色々な立場に立って、心から言いたい事を盛り込んで、私達が気付いて上げられていない心の中を少し理解して上げられたような気がした。人権で大切なのは「優しさ」「思いやり」ですね。(玉島乙島東小学校・保護者)
- ◆ 八木さんの名前は良く聞いて知っていましたが、園児にコンサートなんてどうなるのか？と心配していましたが、さすが慣れたもので、あかさなように70分！最後まで楽しかった。(和気郡和気町・本荘幼稚園・保護者)
- ◆ 幼稚園児でも真剣に、何かを感じながら考えながら聞いたり見たりしている子が多かったのに驚きました。子どもの声「楽しかったなあ！お母さん。お父さんも来れば良かったのに！」(和気郡和気町・本荘幼稚園・保護者)
- ◆ 子どもたちがどうなる事かと心配していましたが、どんどん盛り上がり引き込まれて行く様子が見えました。ミュージシャンによっては、トークに親しみを持たせるために「下ネタ」や「キツイ冗談」や変に大げさだったり、聞いている人を見下げた言い方をする人がいるが、八木さんのトークは全然イヤミが無く率直に吸い込まれた。(倉敷市琴浦東幼稚園・教諭)
- ◆ 私の中で価値観がぐらぐら音をたてて、崩れていくようです。表面的な意識の中で「優しさ」は、三番目位の価値の位置付けだったのですが…。「そのまま」を唄いながら、今まで気付かなかった自分自身の魂の叫びのようなものを気付かされました。確実に自分が変化してきているような…。(倉敷市琴浦東幼稚園・保護者)
- ◆ 人の心を動かすもの、楽しいお話、素晴らしいお話・・・中略・・・幼い子であっても、一時間を越える時間を引き付ける力を感じさせられました。自分の身近なことに、人の心を感じる事こそが「真の人権」では。

- (倉敷市玉島乙島幼稚園・教諭)
- ◆ 飾らない、解り易い言葉で、語りかけるような歌が、心にすっと入ってきて大変感動しました。何気なく当たり前のように暮らしている平和な毎日に、喜びを感じさせられ、これが世界中そうであれば、と願わずにいられなくなりました。合い間の楽しいトークも、心温まる一時をありがとうございました。(倉敷市玉島乙島幼稚園・保護者)
- ◆ 僕は今まで、人に対して「殺す」とか殺意しかなかったので、よく怖がられました。でも、そんな事は良くないと思ったから、優しい人になろうと決めた。歌は大好きです。聞いているうちに心が和みました。「人権」は大事だけど、八木さんの本当に言いたかった事に、僕はたどりつけたかなあと思っています。大切な事って、いつも考えているけど難しいです、中 3 の僕には。これからも、八木さんには素晴らしく生きてほしいと思います。僕も落ちこぼれでも、一生懸命に自分なりに輝きたい。(倉敷市連島中学校・3年生)
- ◆ 音楽の素晴らしさをまた知ることが出来ました。平和の実現や差別を無くすための道を人類が進むには、音楽がとて大きな効果を持つと思います。これからも頑張ってください。(倉敷市連島中学校・2年生)
- ◆ 楽しみながら「人権」のことについて考えられるので、どんどん歌やお話に引き込まれて行ってしまいました。歌のひとつひとつに沢山の思いが込められていて、すごく感動しました。僕は、今回ほど人権について真剣に考えたことはありません。今日のことは、絶対に忘れないでしょう！。(倉敷市連島中学校・1年生)
- ◆ 数多くの言葉でしゃべらなくても、一曲の詩やその間の短いトークの中に、すごく心に伝わるものがありました。八木さんの歌には、人を勇気付けたり、慰めたり、時には反省させたりするものが。(倉敷市連島中学校・保護者)
- ◆ 歌で人権について人生について、教えて下さったので、楽しかったし解り易かった。八木さんの歌はどれも「生きることについて」唄われていました。詩が心に響き、みんな同じように権利がありみんなちがう。そして、それは素晴らしい事だと、あらためて感じました。(倉敷市福田中学校・3年生)
- ◆ 大変感動しました。言葉で伝わりにくい事も歌にするとこんなにも人の心を動かすんですね。子どもたちが、おりに聞いていたのも、そう感じたからだと思います。(倉敷市玉島柏島幼稚園・教諭)
- ◆ 歌を聞いていると自然にリズムにのれていた、そんな不思議な力が秘められていると思った。八木さんが唄うと何故か心に閉じこもっていた自分が大空へ飛んで行くような迫力と、自分が悲しい時、それをなぐさめてくれるような歌でした。そして、他人や友だちを信じる気持ちが入った曲でした(倉敷市福田中学校・1年生)
- ◆ 今まで、いい歌感動する歌は、沢山聞いてきましたが、自然と気持ちが入り込んで行き、自然に涙が出てしまう歌を聞いたのは初めてでした。感動の歌をありがとう。(倉敷市西阿知幼稚園・保護者)
- ◆ 唄を創ったその背景の説明が有り、曲があるところが良かった。歌詞が素晴らしい。とても素直に心にすっと入り込んできました。幼稚園の講演会でこんな素敵なコンサートを聞くことが出来て良かった。(倉敷市西阿知幼稚園・保護者)
- ◆ 大変感動！「人のために生きる」と言うことは、人の上に生きている」と言う事。反省。(倉敷市南公民館)
- ◆ 前は大人対象のコンサートでしたが、今回は小さい園児対象。それぞれの聴者に合わせての、歌・お話・対応、いいですね。いつも心に何かを訴えかけてくれているようで…………。(倉敷市連島幼稚園・保護者)
- ◆ 八木さんの日本を、倉敷を愛する気持ちがピンピン伝わってきました。とても優しくなれた気がします。(虹の会)
- ◆ 八木さんの、自然・人間・世の中の出来事を真っ直ぐにとらえる姿勢を感じました。毎日の生活の中で、厚かったり薄かったりする「よろい」を着ている私は、自然のように「そのまま」いたいとおもいました。素敵なコンサートをありがとうございました。(倉敷市・虹の会)